

58. 命を大切にし、楽しく生きる地域を創る春日台 「いこいの広場」

グループ名 春日台いこいの広場
代表者 那賀 教史

① 活動の目的

私たちの住んでいる佐土原町は23年度には高齢化率 23.4%、27年度には高齢化率 27.7%と年々高い数値を示し、私たち春日台に於いては60歳以上の方が300名近くいます。年々少子高齢化が進行しており、高齢者がいつまでも健康で介護を必要とせず住み慣れた地域で何の心配もなく生活できるには、「地域の人々との温かいつながり」すなわちコミュニケーションの機会を提供することが重要です。

現在自治会でも敬老会・運動会・世代間交流・・・など様々な取組みが行われていますが、これに加えて、私達もボランティア活動として春日台学習館に全世代がふれあえる場所を開館し、地域の大人や子どもたちが共に過ごす場を提供していきたいと考え、24年から活動を行っています。

- 日頃、家に閉じこもりがちな高齢者、一人住まいの方、体の不自由な方、子育て中の若い方、子供世代等、全世代の人々がふれあい、語り合って共に過ごす場を提供する。お茶を出し、話の相手をして、過ごしやすい環境を準備する。
- 人々が楽しみと生き甲斐をもって元気に暮らすことの出来る居場所づくりに努め、自治会やサンサンクラブ等の団体とも連携して、地域の絆づくりを図る。

② 活動概要

- 実施日時 毎月第2、第4土曜日 10:00～13:00
- 実施場所 地域の集会所（学習館）
- 対象地域・参加者 春日台地区とその周辺の人々 体の不自由な方は車で送迎
- 役員会 毎月 第4土曜日広場終了後役員会を開き、来館した人々の状況、地域での話題等話し合う。(役員は8地区から一人ずつ理事として参加)
- 1日の流れ 10:00～10:30 「人間讃歌」を歌 健康体操
10:30～11:30 計画により講演・講義・室内スポーツ・調理実習
11:30～12:30 お茶・コーヒー・会食（調理実習・持ち寄り）
12:30～13:00 片づけ
- 広報 毎月一回 A4版で前月の様子と今月のお知らせを自治会回覧と共に回覧
- 春・秋バス旅行 定例会以外に春は社会福祉協議会のバスで県内に、秋は県外に高速バス、または貸切バスで1泊旅行に出かける。(希望者)

○ 実施活動

H. 26 9月	13	ニュースポーツ	10月	11	会食会 津軽三味線
	27	食中毒とノロウイルス感染症		25	佐土原あじさいコーラス
11月	8	神話と民話のコラボ	12月	13	ゆっくり語る 年賀状作成
	22	おじさんコーラス		21	大人のお楽しみ会
H. 27 1月	10	鏡開き みんなで語ろう	2月	14	応急手当 AEDの使い方
	24	粋なシャンソン		28	調理実習
3月	14	卓球バレー 総会	4月	11	ゆっくり語ろう会
	28	春を迎えるチェロコンサート		26	映写会
5月	9	ニュースポーツで楽しもう	6月	13	フォーク・歌謡曲バンド
	23	草もちを作ろう		27	会食会 郷土料理
7月	11	応急の手当て AEDの使い方	8月	8	変わる介護保険
	25	民謡 宮崎市夢創り人		22	カラオケで楽しもう
9月	12	本部氏 講演「人生に喜びを」			
	26	健康講話 山脇先生			
9:00~10:00			会場設営等準備		
10:00~10:30			「人間讃歌」の歌を全員で合唱 健康体操		
10:30~11:00 (11:30)			行事 (外部講師による講演・公演等)		
11:30~12:00 (12:30)			雑談 (会食・おにぎり、漬物)		
12:00 (12:30)~13:00			片づけ 広場終了後 月一回役員会		

○ 参加人数

月	9		10		11		12		1		2		3	
日	13	27	11	25	8	22	13	27	10	24	14	28	14	28
人	23	40	51	52	24	34	15	21	25	33	36	30	27	46
月	4		5		6		7		8		9		計	
日	11	25	9	23	13	27	11	25	8	22	12	26	日数 26日	
人	26	23	20	37	43	32	24	27	24	22	37	38	参加延人数 810人	

○参加者の感想

- ・デイサービスに行く日を他の日にして、この日を楽しみにしています。
- ・地域の人に会えて、話せることが楽しみです。 ・話をしてお茶を飲んで、時には一緒に会食をする。みんなの顔を見ながらの食事は美味しいです。
- ・いこいの広場の歌（人間讃歌）が好きです。これを歌うと元気が出ます。

③ 決算報告書

収 入	大同生命厚生事業団助成金	100,000
支 出		
	講師謝金 5,000 円*5 人	25,000
	交通費 500 円*26 人	13,000
	食材費 調理実習材料代	22,718
	消耗品費 プリンターインク 6 色*3 単色(黒)*1 コピー用紙 印画紙 スティックのり他	26,467
	通信費 WiFi 通信料 2,594 円*2 ヶ月 (ワイモバイル株) WiFi 通信料 2,593 円*3 ヶ月 (ソフトバンク株) 切手 820 円	13,787
合 計		100,972

○活動実施状況

春日台「いこいの広場」
平成 26.11.1
開 館 : 10:00~12:00 です。

“元気をいただきました津軽三味線” 長々木三味線教室の皆さん

「ハッ」といって声を息をのむと、一気に9名の方の三味線が切り替わりました。民謡の歌い手さんの声も、ソーラン節からシャンシャン馬道中まで、日本舞踏を振り込んだ津軽三味線の響きに、聴く人は拍手や口ずさみ、そして心が踊りだす。十分に堪能しました。コラボレーションが次のリズムも心地よく、アンコールの拍手で感謝感謝の演奏会でした。「よかつたおれ」の音が会場に響きました。長々木先生、そして三味線教室の皆さん、本当にありがとうございました。当日は、早秋のスープを差し入れていただき、たくさんの方々に賑やかな会食会となりました。

♪人語の津軽三味線 ♪三味線に合わせて一緒に踊りました。 ♪会食も大盛況でした。

“15名による美しいコーラス” 長上原だいきコーラスの皆さん

指揮者の桐原先生の腕がすっと上がった瞬間、やわらかな声の合唱会場をやさしく包み込みました。よい歌が、きれいな心の人々に歌われて美しい曲となって伝わってきました。4部構成で、日本の歌・秋の心、みなさんとともに歌おう、先生の歌と演奏によるシャンソン、ハの風・神鳥の嵐、心を伝える歌など心ばりのあるプログラムでした。貴舟真氏の曲「この町で」の歌詞と歌がとてよく、「この町でおばあちゃんになりたい、この町でいっちゃんになりたい・・・」の詩には感動して涙が出ました。よい歌よい歌にふれ、よい人々に出会い、よい日を通すことの大変さと幸せを感じた1日でした。

★11月～12月の予定

11月 8日(土)	“津軽と民謡のコーラレーション” ♪ 長上原だいき、長上原だいきと津軽と民謡の合唱、音楽による「秋の心」との共演が、ご家族おそいでお待ち。
11月 22日(土)	“おにさん 歌う「乃」” ♪ 正の野崎さんのお仲間が今年はおにさんコーラスを聞かせてくださいます。
12月 13日(土)	はがき作成 申し込みは12月号にてご案内いたします。
12月 27日(土)	お楽しみ会 申し込みは12月号にてご案内いたします。

お知らせ
先日、大同生命のシニア活動ボランティア結成式の開催式がありました。
今年10月まで、いこいの広場の皆さんのために活動に協力させていただきます。
お気軽にいらしてください。いこいの広場へ”
お電話で行きます。お電話ください。 090-1519-6632 (長谷川)



テーブルには季節の花を飾って



開館時には大きな看板を掲げます

11月の広場案内で大同生命厚生事業団助成金のお知らせを掲載



いろいろな催し物（ふるさとの話、シャンソン、バンド等）



鑑賞の様子



デザートの盛り付け

草もちを作ろう



パソコンではがき作成

ニュースポーツで大笑い



みんなで楽しい会食